



政治のこと生活のこと困っていること。田中あきよと一緒に考えませんか？

田中あきよ 通信

2019年 8月~12月

ごあいさつ **2020年** 新年を迎え、心新たに世界が平和であることを祈ります

日ごろは、田中あきよの議員活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。大震災から25年。その時、第一子がお腹にいた私は、命のはかなさと尊さを強烈に感じました。とにかく第一優先は、命。その思いはこれからも変わりません。さて、現在の市議会議員の任期は2019年6月11日から2023年4月29日までの、3年10ヶ月となります。

昨年2019年は多くの方との出会いや学びをいただき、充実した日々を過ごすことができました。西宮市議会議員として、まだまだ勉強しなければならないことが沢山ありますが、無所属で市民派の議員として、常に市民の皆さまと同じ方向を目指し、行政に対して声を上げていけるように尽力して参ります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆◆ 9月議会・12月議会のご報告をさせていただきます ◆◆

9月議会のご報告

9月定例会では、議案28号から議案75号まで48件の審議など、さらに平成30年度の決算報告がありました。議案の他にも、所管事務報告(担当部局から事業などの報告を受けたもの)の内容などの中から、いくつかをご報告をさせていただきます。

市内の公民館やすべての公的施設の使用料を値上げをするという議案は、『継続審査』となりました。《12月議会で議決しました》

「西宮市施設使用料指針」に基づき、各施設の料金改定案が出されましたが、ほとどの施設も値上がりとなり、利用者への負担が大きくなります。

長年、西宮市は料金改定を行っておらず、早くから見直しを求められていましたが、今回の消費税アップには関係ないとしているものの、このタイミングでの料金改定案は、統一した移動利用者への説明が必要と考え、継続審査に賛成いたしました。ただし、紙すきなどができる「西宮市郷土資料館」は、使用料に関する規定を削除するということで、継続審査には反対し、「憩いの家」に関しては利用者の負担割合が減っていることから、これも継続審査には反対しました。(議案に対して賛成ということです)

西宮市立介護老人保健施設条例の改正により利用料がアップします。

2019年10月からの消費税アップや、人材不足、最低賃金引き上げ、食材費アップなどの影響もあり、食費の収支の赤字額がふえていることから、2019年10月から利用料等がアップしています。

- ◆ 居住費(従来型個室)を日額上限1640円から1668円へ、28円アップ
- ◆ 居住費(多床型)を日額上限370円から377円へ、7円アップ
- ◆ 食費を日額上限1380円から1800円へ、420円アップ

それでも西宮市の赤字は解消されず、国への要望を視野に、これ以上の個人負担を増加させない取り組みが必要です。

高齢者の見守りホットライン事業が新しくなります。

これまでのシステムとの違い

- ◆ 緊急通報時に、福祉協力員、民生委員では無く、委託業者の出動員が駆けつけます。その為に、ご自宅の鍵を委託業者に届ける必要があります。(ご自宅に設置した緊急ボタンを押すと緊急通報受信センターにつながる)
- ◆ 新たに24時間健康相談業務があります。
- ◆ 新たにお元気コールがあります。(月に一度の安否確認)

利用対象者は、おおむね65歳以上の一人暮らしまたは、高齢者のみの世帯で、日常生活を行う上で常に見守りが必要な方。手数料は月に1100円。市民税が非課税の方は、0円になります。

西宮型コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」を設置した学校のことをコミュニティ・スクールと言います。学校と保護者、地域住民が「地域とともにある学校」を作り上げていきます。現在の市内の学校にある教育連携協議会を、法廷の要件を備えた学校運営協議会に移行。新たに地域学校協働活動推進員を設置し、学校と地域をつなぐコーディネートをします。

今年はパイロット校として、小学校7校、中学校3校、義務教育学校1校がコミュニティ・スクールとしてスタートし、2023年度に特別支援学校及び高等学校を含む市立学校63校への導入を目指しています。活動は年に5回程度。学校運営委員会委員は学校、家庭、地域からバランス良く男女比を考えて、20名までで構成されます。

石井市長の公約であった「退職金ゼロ」が可決しました。今任期のみの特例となりました。

平成30年度決算

実質的な余剰金は7億1千万円。そのうち半分の3億6千万円はいわゆる貯金(財政基金)へ、残りは今年のお財布(財源)に入ります。歳出は、公共施設の建て替えなどの投資的経費や、道路照明灯のLEDか工事などの土木費が増え、増額となりました。第二庁舎や学校建て替え、新築工事などなど、これからまだまだ続きそうな経費です。

教育子ども特別決算委員会では、事業ごとに質疑要望をしました

- ◆ 子どもの貧困 ◆ あすなろ学級の設置目的 ◆ 性教育の必要性 ◆ 学校給食 ◆ ファミリーサポートなど

他の委員からも様々な質疑要望がでた後に、可決とされました。

12月議会のご報告

6月議会に続き2回目の一般質問をし、持ち時間は52分間で3件の質問をしました。



① 子どもたちの自尊心の向上について

ア. 中学校の制服について

苦楽園中学校はこの春から制服が選択制になります。そのきっかけになったのが、岡笑叶さん^{おか わかな}という中学三年生の男子生徒の困りごとでした。トランスジェンダーである彼は、身体は女子で心は男子であるために、制服のスカートがあまりにもつらく学校に行けない程に苦しい思いをしました。そのことは彼のブログにも書かれており、文章を引用して説明し、声を上げられない生徒や、制服の素材が合わない生徒もいることを理由に、制服の選択の自由を保障することを要望しました。【岡笑叶さんのブログをぜひご覧ください】<https://wakana10-08.amebaownd.com/>

■教育委員会の答弁

中学の制服は各学校で選定委員会が開かれ、そこで協議している。学校間でも情報を共有し、現状見直しをしている。

■要望

選定委員会は、購買委員会であったり、制服見直しについて前向きに考えている学校は少数です。また、「声が上がれば対応する」では自己責任となり、生きづらさの解消にはならない。制服見直しは、学校の中の当たり前を見直すきっかけになることを願い、今後も多様な子どもたちの理解を進めていくために選択肢を広げる対策を要望しました。

イ. 人権のための性教育の必要性

西宮市における若者の自殺率の高さから、「自分を大切にするため」の性教育のプログラムを学校で取り入れてもらいたいという要望をしました。子どもだけで無く、学校や地域にも同じプログラムを行い、子どもを取り巻く環境を整えられる性教育が必要だと考えます。具体的なプログラムを持つCAPを紹介し、子ども差別の解消を要望しました。

■教育委員会の答弁

自尊感情を高めることは、教科や特別活動など、全教育活動で行っている。作文を書いたり、スピーチを行ったりする中で、自分で成長を確かめたり、仲間からの賞賛や共感の声を聞くことで自信を持ったりする姿が見られる。アンケートも実施し、取り組みの改善をはかっていく。

■要望

自尊心を育てるためには、人からの評価では無く、「自分はそのままで大切な存在である」と言うことを自認するための教育が必要です。子どもだけで無く、教師、保護者も同じです。子どもたちと地域と学校が同じ価値観で学べる人権の為の性教育が必要です。

② 障害のある人への情報提供について

ア. 条例の冊子作成について

今年制定される「障害を理由とする差別の解消及び暮らしやすいまちづくりの推進に関わる条例（仮称）」について、軽度の知的障害がある方でも理解できる冊子の作成を要望します。また、作成の際には当事者の意見を聞き、共同で冊子を作り、広く条例を周知していくことが大切だと考えますが、市の考えは？

イ. パブリックコメントについて

障害のある方に関するパブリックコメントを募集するときに、当事者の現状に沿った意見をあげていただくためにも、軽度の知的障害のある方でもわかりやすいパブリックコメントが必要と考えます。そこで条例の冊子と同じく当事者と共に募集用紙を作成することを要望します。また、学校や施設などへ直接配布や募集中のお知らせが必要だと考えますが、いかがか。

③ あいサポート運動について

障害への理解を深めサポートを啓発する「あいサポート運動」について、できるだけ多くの方にこの運動を知っていただき、障害についての理解を広めていきたい。そこで、委託先の社会福祉協議会とどのように運動を広めていくのか。また、学校において、なかなか理解されにくい発達障害などの理解を進めるためにも、キッズサポーターを増やしていくことを要望しました。



■②③についての答弁

②健康福祉局から、今後当事者の意見も取り入れながら作成していくという前向きな答弁がありました。

③市長よりこちらも前向きな答弁で、今後、社協と連携し、検討を進めていくと言うものでした。

■要望

あいサポート運動についての要望として、環境を整えたり、周りのサポートで障害では無くなることもあり、少しでも早く多くの人に障害を理解していただくために、この運動をぜひ広めていただきたい。そして、学校教育を本物のインクルーシブ教育にし、誰もが差別されない社会にしていけるように要望しました。

以上、一般質問の概略でした。



詳しくは動画配信をご覧ください

西宮市議会ホームページより⇒情報公開⇒本会議インターネット中継⇒令和元年12月定例会⇒12月5日一般質問6人目

議決した議案について

9月議会で継続審査となっていた市の施設の使用料改定については、すべて議決されました。

- 山東自然の家は7月から、公民館は9月から、東高校ホールは10月からの使用料値上げになります。
- 北夙川保育所の新築工事が始まります。
- JR西宮名塩第一及びJR生瀬自転車駐車場における使用料の改定について小型自動二輪車の料金枠を設定し、併せて自転車及び原動機付自転車の使用料を場所によって改定します。
- 阪神甲子園北第2及び第3自転車駐車場を、整備事業の終了に伴い廃止になります。
- 育成センターの指定管理者の指定について津門、瓦木は【ライクアカデミー(株)】西宮市社協より変更
用海、浜脇は【社会福祉法人神戸YMCA福祉協会】公益社団法人YMCAより変更
平木は【(株)日本デイケアセンター】西宮市社協より変更
関東から2社が新たに指定管理者となり、変更に伴う子どもたちへの負担が無いように、今後の運営を注視していく必要があります。

にしのみや市民祭り 議会体感ツアー にご参加いただけましたか?!

2019年10月26日(土)第44回にしのみや市民祭りで、議場を体感してもらえる議会体感ツアーがありました。今年で3回目を迎え、年々参加者が増えてきています!!一時間ごとに6回にわたりツアーがあり、田中あきよは一色風子議員と二人で12時からのトップバッターで司会をさせていただきました。とても和やかに楽しい一時間で、あっという間でした。帰りにはお土産もあり、沢山の方に議場の雰囲気を味わっていただくことができました。来年も開催される予定です!!その時はぜひご参加ください!!議員席に座っていただけますよ。
ちなみに田中あきよの席は一番前の2番の席です(*^_^*)



最新 Topics

『なないろシェアハウス』誕生!

小さな居場所がたくさん欲しいという思いから、お部屋をひとつ用意しました。事務所でもあり、居場所でもあり、つどい場にもしたいなという、いろんな思いをシェアする場所です。生きづらいなと思っている方や、市政に関することなど、何でも結構です。ご遠慮なくご相談ください。お話ししましょう!!



西宮市樋ノ口町1丁目11-12 ラフォーレ武庫川105号室



これまでの活動やこれからやりたいことなど満載のホームページです。ぜひご覧ください!!

【自宅】西宮市樋ノ口町1丁目11-6 【Tel & fax】0798-66-4045
【Email】akiyo-tanaka@kishuken0122.sakura.ne.jp
【Homepage】http://tanakaakiyo.info/
【Blog】https://tanakaakiyo.exblog.jp 【Twitter】@akiyotanaka1
【Facebook】https://www.facebook.com/profile.php?id=100010910193923

H.P.



BLOG



Facebook



Twitter

